

香川県 高校入試情報

令和7年度香川県入試の全体傾向

●令和7年度入試の大問構成

- 大問1 小説 寺地はるな「月のぶどう」
大問2 古文 「梅園叢書」
大問3 論説文 松平誠の文章による。(一部省略がある)
大問4 作文 「中学校生活最後の思い出になること」について

例年同様、小説・古文・論説文・課題作文の4大問構成。読解問題の中に、漢字や文法の出題がある。記号選択問題が多いが、70字程度の記述問題もあり、対策が必要である。

★香川県の入試は、『国語の新研究』でバッチリ！

■古文の問題の対策

古文は例年単独の大問として扱われている。歴史的かなづかいや、標準的な内容理解に関する問題が出題されている。文脈に沿って内容を的確にとらえる力をつけるために、多くの古典作品にあたり、慣れておくといよい。

新研究で対策！

- ウォームアップ特集「はじめよう！古文」(p. 80～81)では、古文の問題を解く際に勘違いしやすい部分を再確認できます。
●フォロー特集「古文のかなづかい・重要古語の徹底練習」(p. 104～105)や「古文プラス問題」(p. 114～115)で、苦手になりがちな古文の問題を手厚く対策できます。

■課題作文に関する対策

課題作文の条件が具体的に提示され、文字数も250字程度と多いのが、本県の特色である。提示されたテーマに対して、書くべき要点をまとめ、自分の意見を的確に表現する力が求められる。類似問題に取り組んでおきたい。

新研究で対策！

- 「29 課題作文を書こう」・フォロー特集「課題作文で使う言葉」(p. 148～153)で、原稿用紙の使い方などからわかりやすくまとめています。
●入試実戦講座⑤⑥⑦「課題作文」(p. 174～177)では、最新の入試で出題された作文問題を利用して、作文を書く力を高めていくことができます。課題作文の傾向も示しています。

令和7年度香川県入試では、語句の知識を問う問題が出題されました。慣用句や熟語などの知識事項をおさえておきましょう！



★香川県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

		単元名／項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
出題内容別の傾向	漢語 漢字	漢字を学ぼう	●	●	●	●
		熟語を学ぼう	●	●	●	●
		語句を学ぼう				
	現代文	文脈で語句の意味を考えよう	●	●	●	●
		展開をとらえよう	●		●	
		心情をとらえよう	●	●	●	●
		行動の理由・人物像をとらえよう	●	●	●	●
		文章中の表現を味わおう	●	●		●
		話題・情報をとらえよう				●
		指示語・接続語をとらえよう				
		文章を解釈しよう	●	●	●	●
		理由をとらえよう	●	●		●
		段落構成をとらえよう	●			
		要旨をとらえよう	●	●	●	●
		古典	古文のかなづかい・古語を学ぼう	●	●	●
	古文の会話・主語をとらえよう		●	●		
	古文の展開をとらえよう		●	●	●	●
	漢文・漢詩を味わおう					
	詩歌	詩・短歌を味わおう				
		和歌・俳句を味わおう				
	文法	文の組み立てを知ろう				
		自立語を学ぼう		●	●	●
		付属語を学ぼう		●	●	
	表現・情報	敬語を使いこなそう				
		グラフ・図表をとらえよう				
		話し合いをとらえよう				
		伝え方の工夫を学ぼう				
		課題作文を書こう	●	●	●	●
		★聞き取り問題				
別の出題傾向	形式	大問数	4	4	4	4
		小問数	30	30	33	32
		記号解答	14	12	14	14
		記述式解答（漢字の読み書きも含む）	16	18	19	18

★新研究で出題した香川県の入試問題(令和7年度)